

## 工事成績採点表(完成)

作成

年度		春日井市										作成									
工事名		現場代理人				契約金額(最終)		受付番号		工事番号											
受注者名		主任(監理)技術者				工期		しゅん工年月日													
考 査 項 目		専 任 監 督 職 員					主 任 ・ 総 括 監 督 職 員					検 査 職 員									
		氏名					氏名					氏名									
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10															
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10															
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10								+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15								
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15								
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0															
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	
	III. 出来ばえ													+5.0		+2.5		0	-5.0		
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応						+20.0~0														
5. 創意工夫	I. 創意工夫	+7.0~0																			
6. 社会性等	I. 地域への貢献等						+10	+7.5	+5.0	+2.5	0										
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		± 点					± 点					± 点									
評定点(65点±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点									
評定点計		点					(①*0.4+②*0.2+③*0.4) = 評定点計														
7. 法令遵守等		点																			
8. 評定点合計		点 ○評定点計+7. 法令遵守等																			
所 見		【専任監督職員】					【主任・総括監督職員】					【検査職員】									

※1 1~3の評定(65点±加減点合計) + 4, 5, 6の評定 = 評定点  
 ※2 高度技術及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容を記述方式とし、加点評価のみとする。評価にあたっては、担当課内での責任者による合議を原則とする。  
 ※3 社会性等の評価では地域への観点から、加点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。  
 ※4 所見は必ず記載する。  
 ※5 各検査項目毎の採点は、専任監督職員は別紙1-①~別紙1-⑤、主任・総括監督職員は別紙2-①~別紙2-②、検査職員は別紙3-①~別紙3-③によるものとし、検査職員の評価に先立ち、専任監督職員、主任・総括監督職員が記入する。  
 ※6 法令遵守等の評価は、主任・総括監督職員が行う。  
 ※7 評定点合計は、切り捨てにより整数とする。

# 細目別評定点採点表

工事名 \_\_\_\_\_

受付番号 \_\_\_\_\_

項目	細別	①専任監督職員	②主任・総括監督職員	③検査職員	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I. 施工体制一般	*0.4+2.9=			3.3点	
	II. 配置技術者	*0.4+2.9=			3.8点	
2. 施工状況	I. 施工管理	*0.4+2.9=		*0.4+6.5=	13.0点	
	II. 工程管理	*0.4+2.9=	*0.2+3.2=		8.1点	
	III. 安全対策	*0.4+2.9=	*0.2+3.3=		8.8点	
	IV. 対外関係	*0.4+2.9=			3.7点	
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	*0.4+2.8=		*0.4+6.5=	14.9点	
	II. 品質	*0.4+2.9=		*0.4+6.5=	17.4点	
	III. 出来ばえ			*0.4+6.5=	8.5点	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応		*0.2+3.3=		7.3点	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	*0.4+2.9=			5.7点	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		*0.2+3.2=		5.2点	
8. 法令遵守等			*1.0=			
評定点合計					100点	

※1 (①+②+③) = 細目別評定点

※2 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

## 工 事 成 績 評 定 表

受付番号

年 月 日

工 事 名	
契 約 金 額	金 円
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日
しゅん工年月日	年 月 日
完成検査年月日	年 月 日
受 注 者 名	
現 場 代 理 人 氏 名	
主任（監理）技術者氏名	
主任・総括監督職員所属・氏名	
専任監督職員所属・氏名	
検査職員所属・氏名	
① 専任監督職員評定点	点
② 主任・総括監督職員評定点	点
③ 検査職員評定点	点
④ 法令遵守等	点
⑤ 評 定 点 合 計	点

注1) 評定点合計 ⑤ = (①×0.4+②×0.2+③×0.4) - ④

2) 評定点合計は、切り捨てにより整数とする。

3) ④法令遵守等は、主任・総括監督職員が記入する。

## 項目別評定点

受付番号

工 事 名		
受 注 者 名		
考 査 項 目		評 定 点 / 満 点
項 目	細 別	
1.施工体制	I.施工体制一般	3.3点
	II.配置技術者	4.1点
2.施工状況	I.施 工 管 理	13.0点
	II.工 程 管 理	8.1点
	III.安 全 対 策	8.8点
	IV.対 外 関 係	3.7点
3.出来形及び 出来ばえ	I.出 来 形	14.9点
	II.品 質	17.4点
	III.出 来 ば え	8.5点
4.工事特性(加点のみ)	I.施工条件等への対応	7.3点
5.創意工夫(加点のみ)	I.創意工夫	5.7点
6.社会性等(加点のみ)	I.地域への貢献等	5.2点
7.法令遵守等(減点のみ)		
評 定 点 合 計		100点

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明に係る体制が有効に機能している。(※品質証明員の任命、品質マネジメントシステムの導入などによる。) 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を確認している。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。(※事故・災害等がなければ対象としない) 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。(現場組織表で判断。現場作業所と本社間でも可) 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事製作期間における技術者を適切に配置している。(※工場製作品があるものを対象) 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法)を整えている。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスのチェックリストで、指示事項が無い。 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			施工体制一般に関して監督職員が文書による改善指示を行った。	施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		「評価対象項目」 【全体を評価する項目】 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスのチェックリストで、指示事項が無い。 【現場代理人を評価する項目】 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。 【監理(主任)技術者を評価する項目】 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類を標準仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、摘要すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			配置技術者に関して監督職員が文書による改善指示を行った。	配置技術者に関して、監督職員からの改善指示に従わなかった。

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料を、品質に影響が無いよう保管している。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書・施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理図表及び度数表が作成され、適切である。(※測定数が15点以上のときに評価対象とする。) 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料の品質を証明する資料(品質証明書、写真等)を整理している。 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 12 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の照査や、現場との相違事実が有る場合の報告書を適切な時期に行っている。 13 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 14 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスのチェックリストで、施工管理について指示事項が無い。 15 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した実施工程表を作成している。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表のフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場状況の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。(※取り組み・対策の有無を評価) 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。(※急な夜間施工など) 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 履行報告が適切に行われている。 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスのチェックリストで、工程管理について指示事項が無い。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
III. 安全対策		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会を1回/月以上行っている。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 高所作業、墜落防止、落下物の危険防止、第2種酸欠防止、閉電防止、機器等の転倒防止等の対策を立案し、施工に反映している。 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスのチェックリストで、安全対策について指示事項が無い。 12 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	安全対策に関して、監督職員からの文書による完全支持に従わなかった。
IV. 対外関係		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している(※設置基準における標示板以外のものを設置しているか) 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 対外的な申請等の書類が適切に処理されていて不足が無い。 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスのチェックリストで、対外関係について指示事項が無い。 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 一般工事出来形	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや不備である。	<input type="checkbox"/> 不備である。
		「評価対象項目」 1 建築物の機能、性能が設計図書・仕様書の定めた事項を満足している。 2 出来形成果表（出来形成果総括表、測定結果総括表、測定結果一覧表）が出来形管理基準により作成され、適切であることが確認できる。 3 出来形図が出来形管理基準により作成され、適切であることが確認できる。 4 出来形管理図表が作成され、適切であることが確認できる。 （※測定数が15点以上の場合に評価対象項目とする。） 5 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 6 写真管理基準の管理項目を満足している。 7 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 （※施工計画書にて社内管理基準が明記されているか） 8 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 9 その他 理由：			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条第2項に基づき、監督職員が改善請求を行った。
	細 別	a	b	c	d	e
	機械設備工事	<input type="checkbox"/> 適切である。	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや不備である。	<input type="checkbox"/> 不備である。
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易にできるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状および寸法実測値が許容範囲内である。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。（施工計画書にて社内管理基準が明記されているか） 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督職員が	<input type="checkbox"/> 契約書第18条第2項に基づき、監督職員が改善請求を行った。
	細 別	a	b	c	d	e
	電気設備工事 通信・弱電・その他類似工事	<input type="checkbox"/> 適切である。	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> やや不備である。	<input type="checkbox"/> 不備である。
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易にできるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状および寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が設計図書又は承諾図のとおり施工していることが確認できる。 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図のとおり敷設していることが確認できる。 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けてある。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 （※施工計画書にて社内管理基準が明記されているか） 12 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを定期的の実施している。 13 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督職員が	<input type="checkbox"/> 契約書第18条第2項に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	1) コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 （※◎を取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎取得工場であってもJISA5308以外のレディミクスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。） <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、気温、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設の投入高さ及び締固方法が定められた条件を満足していることが確認できる。 （寒中及び暑中コンクリート等を含む。） <input type="checkbox"/> 型枠・支保材が十分な強度と安全性を持っており、締め付け確認や剥離剤の塗布などが行われ、打設中の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格・品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにどろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立、かぶりが設計図書の仕様を満足していることが確認でき、鉄筋固定方法が適切である。 （※鉄筋交差部が強固に結束され、結束線がかぶりに入らないように内側に折り込まれているか等。） <input type="checkbox"/> 溶接・圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足し、気候等に応じ適切に行われている事が確認できる。（日教、方法等） <input type="checkbox"/> スパナの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セパレータ部の処理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。クラックがある場合であっても、それらが進行性又は員通クラックではなく、発生したクラックに対しては専門業者等の意見に基づき、適切な処置を行っている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	2) 土工事 (切土・盛土・築堤等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち適切に丁張を設置し、また施工中にも適宜点検し精度の向上及び変状の発見に努めている。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施していることが確認できる。（作業終了・中断時含む） <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層当たりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付けを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正な土質で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質管理に必要な各種試験を行い、適切な施工がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。クラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

別紙-3③-2

(専任監督職員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 品質	(3) 補強土壁工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固めを適切な条件（人力・機械・巻き出し厚・敷き均し・転圧作業等）で施工されている。 <input type="checkbox"/> プレキャスト製品・材料等の品質が、工場管理資料等の品質証明資料により適切であると確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。 <input type="checkbox"/> 盛土の締め固め管理（密度等）が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

別紙-3③-2

(専任監督職員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 品質	(4) 取壊し工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 分別・再資源化を適切に実施している。 <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(5) 二次製品 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>  「評価対象項目」 <b>【共通】</b> <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている <input type="checkbox"/> JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土留め、リェルボ ント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 敷モルタルが適切に施工されている。 <b>【擁壁類（補強土擁壁は除く）】</b> <input type="checkbox"/> 胴込コンクリート、裏込材の充填が十分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 材料の接続または、かみ合わせ適切でズレがなく、接続部からの土砂流出防止がなされている。 <input type="checkbox"/> 端部における地山とのすりつけが適切である。 <input type="checkbox"/> 丁張りを2重3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のために細心の注意をはらっている。 <input type="checkbox"/> コンクリート擁壁工の施工にあたり、コンクリートの配合、練り混ぜ、打ち込み、締め固め及び養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>【用排水路・その他】</b> <input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 <input type="checkbox"/> 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。 <input type="checkbox"/> 呑口、吐口、集水樹等の取付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留が生じないよう処理されている。 <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートにクラック等の欠陥 <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタル・パッキン等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。	

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(6) 鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>  「評価対象項目」 <b>【共通】</b> <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認お行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔開けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに制作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケム後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 検査路、落橋防止装置、配水管等の付属物のめっき、防食、塗料が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。	

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	(7) 塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定をおこない、塗装作業を行ってることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油膜等を除去し塗装を行ってることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。	

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	(8) 護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び、水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所の湧水及び滞水は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> 丁張りを2重3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のために細心の注意を払っている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				
3. 出来形及び出来ばえ	(9) 海岸工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの運搬、打設、締め固め及び養生が、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置及び仮置きにあたって、強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸出し防止材を所定の幅で重ね合わせており、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ブロック・捨石の据付について、強度の凹凸がなく、かみ合わせが良く安定している。 <input type="checkbox"/> 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	10 砂防構造物工事及び地滑り防止工事(集水井戸工事を含む)	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。                      （※<input type="checkbox"/>を取得していない工場で製造されたコンクリートや、<input type="checkbox"/>取得工場であってもJISA5308以外のレディミクスカンクリートを用いる場合に評価対象とする。）</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件および気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。                      （寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋または鋼材の規格が証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> クラックが無い。クラックがある場合であっても、それらが進行性又は貫通クラックではなく、発生したクラックに対しては専門業者等の意見に基づき、適切な処置を行っている。</p> <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートを打ち込む基礎岩盤および水平打継目のコンクリートは、吸水させ湿潤状態にし、モルタルを塗りこむように敷設している。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設方法が適切である。（打込み高さ・一層厚さ・締固め・1リフト高さ・打継ぎ目処理・養生 等）</p> <p><input type="checkbox"/> 工場制作部分について、原寸、工作、溶接に関する事項が適切に記録されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼製部材の現場塗装において、時期・素地調整・塗装方法・塗膜状況が適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 標板、銘板が適切にとりつけられている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【地すべり対策工事（抑止杭・集水井戸工事を含む）】</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ライアープレートを組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮し、施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> ライアープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 集・排水ホースリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 抑止杭工について、排出土および掘削時間等から、地質の状況が記録され、基岩又は固定地盤面の深度が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(1) コンクリート橋工事 (PC及びRCを対象)	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。  <input type="checkbox"/> <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b></p> <p>「評価対象項目」  <b>【共通】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、7日骨材反応抑制等）を確認できる。                      （※<input checked="" type="checkbox"/>を取得していない工場で製造されたコンクリートや、<input checked="" type="checkbox"/>取得工場であってもJISA5308以外のレディミックスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。）</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件および気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレタの機種、養生方法等が適切に行われている。                      （寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の規格・品質が証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接・圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> スパースの材質が適正で、品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スパースを適切に配置し、鉄筋かぶりを確保している。</p> <p><input type="checkbox"/> プレキャスト桁のプレクション監視が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 装置（機器）のキャリブレーションが実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 緊張及びクランプ管理が適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> プレキャストブロックの損傷対策が適切である。（※取卸し時において、ブロック接合面等を十分保護している。）</p> <p><input type="checkbox"/> プレキャストブロックの接続施工が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> クラックが無い。クラックがある場合であっても、進行性又は貫通クラックではなく、発生したクラックに対しては専門業者等の意見に基づく適切な処置を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 支承及び支承取付構造が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 沓座モルタルの材料・施工が適切である。（無収縮モルタルを使用、打設前に座面を湿潤状態にし、また確実に充填されるよう注意している。）</p> <p><input type="checkbox"/> 伸縮装置の据付は、温度補正を行って位置を決定している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	12) 舗装工事(改良系)	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【路床・路盤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に伴い、CBR試験、平板載荷試験及び安定処理の配合試験等を実施し、適切な舗装設計の基礎資料収集を行っている。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床安定処理において、添加材の材質・数量及び混合深さが確認でき、混合むらが無く均一であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 使用材料が分離しておらず、仕上げ面が均一である。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーローリングを行い、ローマークがないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工において現場密度や含水比等の管理を行い、適切な品質であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く。)  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。  <input type="checkbox"/> 舗設後、交通開放を適切に行っている。  <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継目が標準仕様書に定められた数値以上ずらしている。  <input type="checkbox"/> 目地の処理が標準仕様書に定められた通りであることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが均一に施工され散布量が確認できる写真、資料がある。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが、既設舗装断面及び隣接構造物側面に塗布されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 初期・二次・仕上げ転圧が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 基準密度等の管理がされており品質の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 縦、横断段差処理を適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 仮区画線の施工施工計画書のとおり適切に施工されたことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路面切削において施工計画と施工結果が整合しており、資料で確認できる。  <input type="checkbox"/> 切削後の路面管理が舗設まで適切に管理された。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が  <input type="checkbox"/> 確認できる。  <input type="checkbox"/> (※◎を取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎取得工場であってもJISA5308以外のレディミクソコンクリートを用いる場合に評価対象とする。)  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ、空気量等が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件および気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。  <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷き均している。  <input type="checkbox"/> チェア、タイパ等の保管管理が適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 目地の設置位置・構造が適正であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線、標識、防護柵等交通安全施設の施工管理資料が整備されており、品質の確認ができる。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	13) 舗装工事 (修繕系)	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【路床・路盤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に伴い、CBR試験、平板載荷試験及び安定処理の配合試験等を実施し、適切な舗装設計の基礎資料収集を行っている。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床安定処理において、添加材の材質・数量及び混合深さが確認でき、混合むらが無く均一であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 使用材料が分離しておらず、仕上げ面が均一である。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーローリングを行い、ローマークがないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工において現場密度や含水比等の管理を行い、適切な品質であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路上再生路盤工において、施工時の添加材料の噴出量等が設計どおりであることが資料で確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く。)  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。  <input type="checkbox"/> 舗設後、交通開放を適切に行っている。  <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継目が標準仕様書に定められた数値以上ずらしている。  <input type="checkbox"/> 目地の処理が標準仕様書に定められた通りであることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが均一に施工され散布量が確認できる写真、資料がある。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが、既設舗装断面及び隣接構造物側面に塗布されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 初期・二次・仕上げ転圧が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 基準密度等の管理がされており品質の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 縦、横断段差処理を適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 仮区画線の施工施工計画書のとおり適切に施工されたことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路面切削において施工計画と施工結果が整合しており、資料で確認できる。  <input type="checkbox"/> 切削後の路面管理が舗設まで適切に管理された。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線、標識、防護柵等交通安全施設の施工管理資料が整備されており、品質の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 区画線、標識、防護柵等交通安全施設の施工管理資料が整備されており、品質の確認ができる。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	14) 法面工事	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。  <input type="checkbox"/> 設計図書に示されている法勾配で適切に施工されている。  <input type="checkbox"/> 施工面の浮石除去・除根等が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 吹付け材料が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付け技能工（ノズルマン・ガンマン）の技量が適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法面の変状を常に監視し、施工している。</p> <p>【種子吹付工、客土吹付工】</p> <p><input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。  <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法面端部付近にラウディングを行い、法肩・端部に巻き込みを施工している。  <input type="checkbox"/> 基材の配合が適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付完了後、保護養生が行われている。（養生材吹付、散水養生 等）  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【コンクリート、又はモルタル吹付工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が10cm以上確保されている。  <input type="checkbox"/> ランナー鉄筋が、仕様書のとおり施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。  <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 跳ね返し材料が適切に処理されている。  <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面の場合に、事前に吸水させていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法面端部付近にラウディングを行い、法肩・端部に巻き込みを施工している。  <input type="checkbox"/> 水抜管を湧水部や凹部に配慮して設置している。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【打法枠工関係（現場打・プレキャスト・現場吹付等）】</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーが適切に施工されていることが確認できる。（長さ、定着等）  <input type="checkbox"/> 配筋状況が適切である。  <input type="checkbox"/> 打継ぎ目の施工が適切である。（打継ぎ目は水洗いやセメントペーストにより付着性の向上を図っている。）  <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> アンカーと枠の連結や、枠のかみ合わせが適切である。  <input type="checkbox"/> 枠と法面間の処理が適切で、密着していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことや、中詰め材が沈下・流出していないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 跳ね返し材料が適切に処理されている。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 品質 II. 品質	15) トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）を確認できる。 （※◎を取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎取得工場であってもJISA5308以外のレディミクスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。） <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設について、施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法等を行っている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋又は鋼材の規格が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋、鉄網の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm（一目）以上重ね合わせていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートは浮石等を除いた後に、15cm以下の厚さで地山と密着するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別・規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> ロックボルトの地山との定着方法が適切である。 <input type="checkbox"/> インパルト工において、掘削状況、打設方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 覆工コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上にないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上にないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状況を確認して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込め注入の施工時期・方法が適切で、状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び 3. 出来ばえ  II. 品質	16 植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験（PH）を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施肥・かん水等、活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 植栽する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り、根穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されている。 <input type="checkbox"/> 樹木、地被類、つる性物等には樹幹の割れ、病虫害などが無いことが確認できると共に、仕様書に基づいた植え付けが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 埋戻土が設計図書に基づいた性状であり、小石・ごみ・雑草・夾雑物を含まない適切なものであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				
	17 建築工事 (土木関連)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 機器等（設備等）の機能が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 躯体の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、建造物の品質が確保されている。 <input type="checkbox"/> 室内の塵芥処理等が適切に行われ、収まりの事前検討も十分実施され良質な施工が伺える。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	18 標識・区画線設置工事・防護柵(柵)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置要綱、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面への影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガートケブルを支柱に取り付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガートケブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び 3. 出来ばえ  II. 品質	19) 浚渫・覆砂工 事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 着手前の測定の記録・保存が適正である。 <input type="checkbox"/> 施工前、施工中の水象・気象の資料が整備されている。 <input type="checkbox"/> 土砂量の検取・計測が的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 機械の選定及び組み合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 周辺環境に配慮し、水質汚濁防止・水質監視等が行われている。 <input type="checkbox"/> 浚渫高さ（覆砂厚）、すりつけが規格値内に納まる仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 覆砂の品質資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	20) 港湾築造工事 (浚渫・漁港 築造工事を含 む) 他工種を 組み合わせて	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が、設計図書等と整合しており証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 海中土工の施工上の注意点（仕様書による）が守られている。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく施工され、記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被服及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料に損傷及び補修痕がない <input type="checkbox"/> ケーソの進水、仮置、曳航及び回航の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> ケーソの据付及び中詰の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの据付の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> 付属工の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. II. 品質	(21) 基礎工事 (地盤改良等を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 「評価対象項目」 【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等）】 <input type="checkbox"/> 杭等の規格・品質を確認する資料が整理されている。 <input type="checkbox"/> 杭の運搬・保管状態が適切で、損傷および補修跡がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭芯位置、水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライフプレート組立にあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接工の技量が確認でき、溶接作業環境が適切である。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、組立・加工精度が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トミ管をコンクリート内に2m以上挿入し施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> スラムの除去を確実にしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭先端処理が適切に行われていることを示す資料が確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既成杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理について、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： 【地盤改良関係（サト`・砕石ドレーン、ペー`ドレーン、サト`コンパ`クションパ`イル、エツド`コンパ`クション等を含む）】 <input type="checkbox"/> 杭芯位置、水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認でき、削孔機械の据付が安定している。 <input type="checkbox"/> 改良材の品質・使用料が管理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 改良材の配合、比重、噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験等を実施し、改良材の選定、必要量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されるとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工管理方法が施工計画書等に記載され、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工記録が整理され、適切な施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 改良体の形状寸法が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 控工の施工上の注意事項（仕様書による）が守られている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(22) 仮設工工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質確認資料が整理されている。 <input type="checkbox"/> 運搬・保管状態が適切で、使用材料のそり・ゆがみ・傷等がない。 <input type="checkbox"/> 組立・設置が確実になされ、かつ点検も行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接工の技量が確認でき、溶接作業環境が適切である。 <input type="checkbox"/> 継杭・継矢板における溶接の品質管理に関して、組立・加工精度が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 腹起しの設置状況が適切である。(施工にあたり、受け金物、吊りワイヤ等によって支持し、また矢板と十分密着させている。) <input type="checkbox"/> 控え板・タイトの取り付け状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 周辺環境(騒音・振動・地盤変動等)に配慮した施工方法で実施している。 <input type="checkbox"/> 施工記録等により設計条件に適合した根入れ長で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 排水を考慮し、良好な床付け面を確保している。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	(23) 下水道工事	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。  <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【共通】  <input type="checkbox"/> マンホール用品の規格・品質がミルトで確認できる。  <input type="checkbox"/> 管渠の規格・品質がミルトで確認できる。  <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。                      （※◎マークを取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎マーク取得工場であってもJISA5308以外のレディミックスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。）  <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）  <input type="checkbox"/> 施工基盤面が良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 管渠の接合状態が良好であることが確認できる。                      【開削工】  <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工しており、菅野周辺に空隙が生じていない。  <input type="checkbox"/> 埋め戻し材料の品質が確認できる。  <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：                      【推進工】  <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 推進作業等がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込めの注入状況が確認できる。  <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：                      【シールド工】  <input type="checkbox"/> セグメントの規格・品質がミルトで確認できる。  <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。  <input type="checkbox"/> 二次コンクリート打設前にあたり、作業員の技量確認を行っている。  <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を確認して施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> シールド推進作業等がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込め注入状況がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>		<p>品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。  <input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。  <input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(24) 電線共同溝 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 管路の通貨試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が均等となるようにかつ不陸が無いよう仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 特殊部の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び 3. 出来ばえ  II. 品質	<sup>(25)</sup> 維持工事 (清掃工、付 属物工、除 雪、応急処理 等)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：				
	<sup>(26)</sup> 修繕工事 (橋脚補強、 耐震補強、落 橋防止等)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕リサイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(27) 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】			<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能および性能が、設計・承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能および性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 電気配線、配管が承諾図書のおい敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、鋼管傾度の高い部品等の交換作業を留意にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高音部等の危険個所に表示または防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備・機器及び付属物の取り付け等が設計・承諾図書に基づき施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書を工夫し作成（改造・更新・修繕の場合は修正）していることが確認できる。（※編集手法について評価する。） <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書において、設備の機能並びに操作方法が容易に判別できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備している。 <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書において、部品等の点検方法やその時期、交換を要する部品や交換方法及び場所について、まとめている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：					

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(28) 電気設備工事 (照明設備・変電設備・その他類似工事含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
	細 別	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
	(29) 通信・弱電・その他類似工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(30) 上記以外の工 事又は合併工 事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(31) 管布設工事(水道関係) 【ダクタイル鋳鉄管・ポリエチレン管の接合、開削工・管撤去工】	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【ダクタイル鋳鉄管・ポリエチレン管の接合】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に使用資材の品質が記載され、実使用資材と一致することが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工計画書にメカニカル、フランジ、ポリエチレン管接合の品質管理等について記載されている。  <input type="checkbox"/> 施工計画書に記載された接合方法、品質管理が現場施工と一致していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 水道用資機材は日本水道協会の検査に合格した製品とし、受験証明書の提出がある。  <input type="checkbox"/> 管材等、工事現場に入った材料の管理が適切である。  <input type="checkbox"/> 管の接合状況が良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> メカニカル、フランジ、ポリエチレン管接合の結果が、適切に記録されている。  <input type="checkbox"/> メカニカル接合作業等の重要作業については自社管理が実施されている。  <input type="checkbox"/> 接合作業は有資格者が実施しており出来形管理表の記載と一致する。  <input type="checkbox"/> 天候に応じ、管接合の品質が高まるよう現場環境を整えていることが、写真などの記録からわかる。  <input type="checkbox"/> 管内外面塗装傷の補修が確実に行われ検査時に未補修がない。  <input type="checkbox"/> 切管（金属製）の切断面は、切管鉄部用塗料により防食塗装がなされている。  <input type="checkbox"/> 管内には土砂、ゴミ等が残っていない。</p> <p>【開削工・管撤去工】</p> <p><input type="checkbox"/> 管布設基盤面が良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。  <input type="checkbox"/> 締固め試験を行い、品質を確認している記録がある。  <input type="checkbox"/> 埋め戻し材料の品質が確認できる。  <input type="checkbox"/> 土留工は、周囲の状況を考慮し、機材、方法等を選定し施工したことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 土留工の打込みに先行し、支障となる埋設物の確認を行った。  <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理が、プラント出荷時、現場到着時及び舗設時等で整理、記録されている。  <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付け等に十分注意を払っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吊り込みに必要なナイロンスリングなどの耐荷重、玉掛方法を定めて施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装の仮復旧箇所を巡視点検した記録があり、補修をしている。  <input type="checkbox"/> 異形管等の布設後の位置を明らかにするオフセット図が作成されている。  <input type="checkbox"/> 埋設マーカーを必要な箇所に設置し、記録がある。  <input type="checkbox"/> 一時撤去した他占有物件を適切な時期、位置に復元した記録がある。  <input type="checkbox"/> 他占有物件の防護が適切に行われ、記録がある。  <input type="checkbox"/> 弁筐の据付けは、維持管理、操作等に支障が無いように、具体的な設置向きを、周辺道路、家屋等を考慮している。  <input type="checkbox"/> 組立マンホール管の設置が適切で、ずれ・隙間などが無い。  <input type="checkbox"/> マンホール上面と道路面が平滑に仕上がっている。  <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由：</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(31) 管布設工事 (水道関係) 【推進工、大型弁室工】	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 【推進工】 <input type="checkbox"/> ヒューム管の規格、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> シール材などの性能を現場に応じて適切に選定、設置している。 <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管内の緊急時に備えた、センサー、警報装置などを現場に応じて適切に選定、設置している。 <input type="checkbox"/> 管内の緊急時に備え、安全訓練を実施している。 <input type="checkbox"/> 推進作業がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> 近接構造物の変異調査を適切に行い、記録している。 <input type="checkbox"/> 埋設道路の路面状況の変異調査を適切に行い、記録している。 <input type="checkbox"/> 裏込めの注入状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤改良結果を、切羽、原位置で確認した記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤改良による水質検査を実施し、記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： 【大型弁室工】 <input type="checkbox"/> マンホール用品直壁等の規格・品質がミルト等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 弁管の据付けは、維持管理、操作等に支障が無いように、具体的な設置向きを、周辺道路、家屋等を考慮している。 <input type="checkbox"/> マンホールと管の間に隙間が無く、転圧、間詰が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 組立マンホール管の設置が適切で、ずれ・隙間がない。 <input type="checkbox"/> マンホール上面と道路面が平滑に仕上がっている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度、スランプ及び空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレーターの機種及び養生方法等を適切に行っている。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立、かぶりが設計図書の仕様を満足していることが確認でき鉄筋固定方法が適切である。 <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しが適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設面に補修がない。または、適切に補修が行われている。 <input type="checkbox"/> 基礎杭の支持力が確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎杭の杭頭処理が適切に行われ、記録で確認できる。				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(31) 管製作接合工事(水道関係)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 【推進工】 <input type="checkbox"/> 施工計画書に使用資材の品質が記載され、実使用資材と一致することが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に配管施工図が添付され管番号や接合番号が管理できる管理図表が添付されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に接合管理書様式が添付されて、品質管理基準が明示されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に伸縮管の管理図表様式が添付されて、品質管理基準が明示されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に溶接棒等の品質、施工時の電圧管理方法について記載され、現場施工と一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に管内作業時の必要換気量や安全対策が計画されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に鑑定場所やシールド管内への作業通路・人員管理の安全対策が計画されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書にマンホール接合・フランジ接合の品質管理等について記載され、現場施工と一致している。 <input type="checkbox"/> 切管の切断面は、切管鉄部用塗料により防食塗装がなされている。 <input type="checkbox"/> 管材入荷時に水協検査証の提出がある。 <input type="checkbox"/> 管材等、工事現場に入って材料の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> 溶接等の作業は有資格者が実施しており、出来形管理表の記載と一致する。 <input type="checkbox"/> 溶接等の作業時には、工場塗装、既設管塗装を防護する措置が取られている。 <input type="checkbox"/> 管内外面塗装傷の補修が確実に行われ、検査時に未補修がない。 <input type="checkbox"/> 塗覆装の補修は、下地処理を適切に行い、塗膜厚、ピンホール検査時の品質管理も適切に記録されている。 <input type="checkbox"/> 伸縮管の変異量測定管理書が、適切に記録されている。 <input type="checkbox"/> 管内には土砂、ゴミ等が残っていない。 <input type="checkbox"/> 溶接作業、塗料作業、刃接合作業等の重要作業については自社管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業、塗料作業、刃接合作業等の品質管理記録と作業状況写真が整合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケシ及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業は、温度や湿度を管理し塗装面が適切な状態であることを確認して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場溶接の現場溶接のワット数検査等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場溶接の超音波探傷検査について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場溶接の浸透探傷検査について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 内面溶接は、適切に換気がなされ、作業員の安全管理がなされている。 <input type="checkbox"/> 溶接ルームに汚染、吸入しないように作業の方法を検討し、対策がなされ、作業員の安全管理がなされている。 <input type="checkbox"/> 不断水工で設置する分岐等は堅固に据付け、ボルト締めや溶接等が適切に施工管理されている。 <input type="checkbox"/> 不断水工機材は、既設管に負荷を与えないものとし、水圧試験を実施し、発生する切りくず、切断片等管外に排出している。 <input type="checkbox"/> 不断水工は、鋼管路の絶縁、新設管との接続等の電食防止対策に配慮している。 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

# 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(専任監督職員)

審査項目	細別	工事項目	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p><b>【施工】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1. 施工に伴う器具・工具・装置類に関する工夫又は、設備据付後の試運転調整に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 2. コンクリート二次製品の利用などの代替材の利用に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 3. 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 4. 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 5. 設備工事における加工や組立等又は、電気工事における配線や配管等に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 6. 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 7. 照明などの視界の確保に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 8. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 9. 運搬車両・施工機械等に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 10. 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工版、山留め等の仮設工に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 11. 盛土の締固度、杭の施工高さの管理に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 12. 施工計画書の作成、写真管理等に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 13. 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 14. 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 15. ICT（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れた工事</li> <li><input type="checkbox"/> 16. (1)3次元起工測量</li> <li><input type="checkbox"/> 17. (2)3次元データによる施工計画</li> <li><input type="checkbox"/> 18. (3)ICT建設機械による施工</li> <li><input type="checkbox"/> 19. (4)3次元出来形管理等の施工管理</li> <li><input type="checkbox"/> 20. (5)3次元データの納品</li> <li><input type="checkbox"/> 21. 遠隔臨場を実施した工事</li> <li><input type="checkbox"/> 22. 特殊な工法や材料を用いた工事</li> <li><input type="checkbox"/> 23. 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事</li> </ul> <p><b>【新技術活用・あいくる材活用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 24. 請負者からの提案によるNETIS登録技術の活用、あいくる材の活用</li> </ul> <p><b>【品質】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 25. 土工関係、設備、電気の商品向上に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 26. コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 27. 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品の使用材料に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 28. 配筋・溶接作業等に関する工夫</li> </ul> <p><b>【安全衛生】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 30. 安全を確保するための仮設備などに関する工夫 (落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)</li> <li><input type="checkbox"/> 31. 安全教育、技術向上委員会、安全パトロールに関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 32. 現場事務所、労務者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 33. 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 34. 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 35. 厳しい作業環境の改善に関する工夫</li> <li><input type="checkbox"/> 36. 環境保全に関する工夫</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 37. 建設キャリアアップシステムの活用に関する評価基準にかかる評価対象項目①を達成。 (評価基準は愛知県建設企画課HP参照)</li> <li><input type="checkbox"/> 38. 建設キャリアアップシステムの活用に関する評価基準にかかる評価対象項目②を達成。</li> <li><input type="checkbox"/> 39. 理由：</li> <li><input type="checkbox"/> 40. 理由：</li> <li><input type="checkbox"/> 41. 理由：</li> <li><input type="checkbox"/> 42. 理由：</li> <li><input type="checkbox"/> 43. 理由：</li> <li><input type="checkbox"/> 44. 理由：</li> <li><input type="checkbox"/> 45. 理由：</li> </ul>	
	<p>記述評価</p> <p>【■マークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】</p>	<p><b>【創意工夫の詳細評価】</b> 工夫の内容及び具体的内容を記載</p>	<p>加点合計： 点</p> <hr/> <p>評点： 点</p>

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 但し評価については検査職員との合議とする。  
 また、設計積算中に含まれると判断される施工・品質管理、安全衛生対策を超えた工夫に対し、その工夫の効果が認められるものに限り評価する。  
 ※2. 評価は買入項目において1、2点で評価し、最大7点の評点とする。  
 ※3. 該当する数と重みを勘案して評価し加点を入力すること。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。  
 ※4. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、「その他」に具体的に記載して加点する。「工事特性」との二重評価は行わない。

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である
		<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの積極的な工程調整に取り組み、遅れを発生することなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生することなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られたことにより、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 実施工程表のフォローアップを行っており、工程管理に特別な工夫が行われている。 <input type="checkbox"/> 履行報告に特別な工夫が行われている。 <input type="checkbox"/> その他				
	細別	a	b	c	d	e
	III. 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である
		<input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他				

# 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	技術キーワード一覧表	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	<p><b>I 構造物の特性への対応</b>                      (■施工規模の大きさへの対応)  <input type="checkbox"/> 1 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模  <input type="checkbox"/> 2 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化                      する工事  <input type="checkbox"/> 3 その他                      理由：</p> <p><b>II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</b>  <input type="checkbox"/> 4 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事  <input type="checkbox"/> 5 周辺環境条件により作業条件、工程に大きな影響を受ける工事  <input type="checkbox"/> 6 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事  <input type="checkbox"/> 7 現道上での交通規制に大きく影響する工事  <input type="checkbox"/> 8 緊急時に対応が必要な工事  <input type="checkbox"/> 9 施工箇所が広範囲にわたる工事  <input type="checkbox"/> 10 その他                      理由：</p> <p><b>III 厳しい自然・地盤条件への対応</b>  <input type="checkbox"/> 11 特殊な地盤条件への対応が必要な工事  <input type="checkbox"/> 12 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事  <input type="checkbox"/> 13 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事  <input type="checkbox"/> 14 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事  <input type="checkbox"/> 15 その他                      理由：</p> <p><b>IV 長期工事における安全確保への対応</b>  <input type="checkbox"/> 16 12ヶ月を超える工事で、事故がなく完成した工事(前面一時                      中止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く。  <input type="checkbox"/> 17 その他                      理由：</p>	<p>【事例】具体的な施工条件等への対応事例</p> <p>(1. について)                      切土・盛土工 5万m<sup>3</sup>&lt;以上又は切土(直高)20m以上、盛土(直高)10m以上                      築堤高(堤内地盤高から計画堤防高の差) 5m以上                      深掘工(港湾) 20万m<sup>3</sup>以上 種門、種管 15m<sup>2</sup>以上                      堰、水門 最大径間長 20m以上又は径間数 2径間以上                      トンネル(開削工法) 高20m以上 トンネル(シールド) 10m以上                      砂防ダム 10m以上 治水ダム(転流工を含む) 30m以上                      橋梁上部工 最大支間長 80m以上 橋梁下部工 高さ 15m以上                      下水道管渠(推進工) 400m以上/スパン 下水道管渠(シールド)                      下水道中継ポンプ場(暫定ポンプ場、マンホール形式ポンプ場は除く)                      下水道処理場(場内ポンプ場、沈砂池、水処理施設及びこれらと同規模工事)</p> <p>(2. について)                      砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事                      鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事                      供用中の道路トンネルの拡幅工事</p> <p>(3. について)                      その他、構造物固有の難しさへの対応が必要な工事                      その他、技術固有の難しさへの対応が必要な工事                      地山強度が低い又は土盛りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事</p> <p>(4. について)                      供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事                      市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事                      監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事←工法の提案があった場合</p> <p>(5. について)                      ガス管・水道管・電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事                      地元調整や環境対策の制約が多いたる工事</p> <p>(6. について)                      市街地での夜間工事                      D I D地区での工事</p> <p>(7. について)                      日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事                      供用している自動車専横道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事                      工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事←標識車は除く</p> <p>(8. について)                      緊急時の作業があり、その作業のすべてに対応した工事←受注者原因の緊急作業は除く</p> <p>(9. について)                      作業現場が広範囲に分布している工事←一点在箇所の離隔が直径1km程度を超えない範囲を1ヶ所として3ヶ所以上の場合</p> <p>(10. について)                      施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事←積算に反映した場合は評価しない                      その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要な工事←社会通念上対応が必要な工事は除く</p> <p>(11. について)                      河川内の橋脚工事において、地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事                      支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事                      ↑自ら実施した場合                      施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要性が生じた工事</p> <p>(12. について)                      海岸及び河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事                      潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きい作業構台等を設置した工事</p> <p>(13. について)                      急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く)                      ↑5m以上の高低差の命綱使用工事                      斜面上又は急峻な地形直下の工事のため、工事に伴う地滑り防止対策の安全対策を必要とした工事</p> <p>(14. について)                      貴重な動植物に対する配慮のため、工種や施工方法に制約を受けた工事</p> <p>(15. について)                      その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事                      その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事</p> <p>【高度技術のキーワードの詳細を記入】</p>
	評価	加点合計 点 評点 点	

【記入方法】該当する項目の加点数を選択すること  
 ※1. 工事特性は最大20点の評点とする。  
 ※2. 専任監督職員が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。  
 ※3. 評価にあたっては、専任監督職員等の意見も参考にし、検査職員との合議のうえ評価する。  
 ※4. 1項目1点を目安とする。

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表 (主任・総括監督職員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		
		<input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い（自治会等による清掃活動）、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベント（前記を除く）へ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政による救援活動に積極的に協力を行った。 <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。（前記対象項目以外のものがあれば評価対象とする。） <input type="checkbox"/> その他						

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等		
	措置内容	措置点数
	1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点
	2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点
	3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点
	4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点
	5. 文書注意相当	- 8点
	6. 口頭注意相当	- 5点
	7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合 (不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	- 3点
	8. 総合落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった	- 10点
	9. その他 理由:	- 点
	10. 項目該当なし	
	① 本評価項目(7. 法令遵守等)で評価する事例は、当該工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適用事例で上表の措置があった場合に適用する。	
	② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。	
	③ 「工事関係者」とは、当該工事に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。	
	④ 総合落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. の項目で減ずる措置をおこなう。( -10点)	
	⑤ 「時間的制約を受ける公共土木工事」で、受注者の責により、施工時間を逸脱して作業を行った場合は、9. その他の理由欄に記載し評価点を入力する。( -10点)	
	【上記で評価する場合の適用事例】	
	1. 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。	
	2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に承継した。	
	3. 使用人等に関する労働条件に問題があり送検等された。	
	4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。	
	5. 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕または公訴された。	
	6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。	
	7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。	
	8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。	
	9. 監督または検査の実施を不当な圧力をかけるなどにより妨げた。	
	10. 下請代金を期日以内に支払っていない。不当に下請代金の額を減じているなど下請負代金支払遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。	
	11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。	
	12. 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。	
	13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記載されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。	
	14. 安全管理の処分が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。	
	15. 受注者が社会保険等未加入建設業者と下請負契約を締結した。(発注者が特別な事業を有しないと認めた場合、又は特別な事情を有すると認めた場合で、発注者が定める一定の期間内に、当該社会保険等未加入建設業者が社会保険等につき届出の義務を履行した事実を確認できる書類が提出されなかった場合) 春日井市公共工事請負契約約款第7条の2	

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事請負契約第18条第1項第1号から第5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 2 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 3 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 4 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 5 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を、法令に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。 6 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 7 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう、工事材料を保管していることが確認できる。 9 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場検査、機器承諾図等の提出が適切な時期に行われている。 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、関係書類、出来形、品質管理を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 （※品質証明員の任命、品質マネジメントシステムの導入などによる。） 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 12 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理図表及び度数表が作成され、適切である。 （※測定数が15点以上のときに評価対象とする。） 13 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等または工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 14 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 （※施工計画書等に基準・対応・体制等が明記されているか。） 15 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段階確認、施工状況把握に係わる報告が適切な時期に行われている。 16 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 17 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 18 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 19 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 20 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。 21 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった	

## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
I. 出来形及び出来ばえ	一般土木	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 建造物の機能、性能が設計図書・仕様書の定めた事項を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形成果表（出来形成果総括表、測定結果総括表、測定結果一覧表）が出来形管理基準により作成され適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形図が出来形管理基準により作成され、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理図表が作成され、適切であることが確認できる。（※測定数が15点以上の場合に評価対象項目とする。） <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準が明記されている。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：					・出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で支持を行い改善された ・検査時に評価対象項目について不備があり改善させた	
考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
I. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に出来るよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる <input type="checkbox"/> 社内の管理基準が明記されている <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録していることが確認できる <input type="checkbox"/> その他 理由：					・出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で支持を行い改善された ・検査時に評価対象項目について不備があり改善させた	
考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
I. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 通信・弱電・その他類似工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に出来るよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる <input type="checkbox"/> 機器用の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書のとおり敷設されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様書を満足していることが確認できる <input type="checkbox"/> 社内の管理基準が明記されている <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを定期的実施している <input type="checkbox"/> その他 理由：					・出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で支持を行い改善された ・検査時に評価対象項目について不備があり改善させた	

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	1) コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 （※◎を取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎取得工場であってもJISA5308以外のレディミクスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。） <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、気温、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設の投入高さ及び締固方法が定められた条件を満足していることが確認できる。 （寒中及び暑中コンクリート等を含む。） <input type="checkbox"/> 型枠・支保材が十分な強度と安全性を持っており、締め付け確認や剥離剤の塗布などが行われ、打設中の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格・品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにどろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立、かぶりが設計図書の仕様を満足していることが確認でき、鉄筋固定方法が適切である。 （※鉄筋交差部が強固に結束され、結束線がかぶりに入らないように内側に折り込まれているか等。） <input type="checkbox"/> 溶接・圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足し、気候等に応じ適切に行われている事が確認できる。（日教、方法等） <input type="checkbox"/> スパナの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セパレータ部の処理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。クラックがある場合であっても、それらが進行性又は員通クラックではなく、発生したクラックに対しては専門業者等の意見に基づき、適切な処置を行っている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	2) 土工事 (切土・盛土・築堤等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち適切に丁張を設置し、また施工中にも適宜点検し精度の向上及び変状の発見に努めている。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施していることが確認できる。（作業終了・中断時含む） <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層当たりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付けを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正な土質で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質管理に必要な各種試験を行い、適切な施工がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。クラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

別紙-3③-2

(専任監督職員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ	(3) 補強土壁工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固めを適切な条件（人力・機械・巻き出し厚・敷き均し・転圧作業等）で施工されている。 <input type="checkbox"/> プレキャスト製品・材料等の品質が、工場管理資料等の品質証明資料により適切であると確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。 <input type="checkbox"/> 盛土の締め固め管理（密度等）が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：					

別紙-3③-2

(専任監督職員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ	(4) 取壊し工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
II. 品質	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 分別・再資源化を適切に実施している。 <input type="checkbox"/> 施工計画に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。 <input type="checkbox"/> その他 理由：					

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(5) 二次製品 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 <b>【共通】</b> <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている <input type="checkbox"/> JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土留め、リェルボ ント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 敷モルタルが適切に施工されている。 <b>【擁壁類（補強土擁壁は除く）】</b> <input type="checkbox"/> 胴込コンクリート、裏込材の充填が十分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 材料の接続または、かみ合わせ適切でズレがなく、接続部からの土砂流出防止がなされている。 <input type="checkbox"/> 端部における地山とのすりつけが適切である。 <input type="checkbox"/> 丁張りを2重3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のために細心の注意をはらっている。 <input type="checkbox"/> コンクリート擁壁工の施工にあたり、コンクリートの配合、練り混ぜ、打ち込み、締め固め及び養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>【用排水路・その他】</b> <input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 <input type="checkbox"/> 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。 <input type="checkbox"/> 呑口、吐口、集水樹等の取付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留が生じないよう処理されている。 <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートにクラック等の欠陥 <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタル・パッキン等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。	

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(6) 鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>  「評価対象項目」 <b>【共通】</b> <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認お行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔開けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに制作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケム後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 検査路、落橋防止装置、配水管等の付属物のめっき、防食、塗料が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>【架設関係】</b> <input type="checkbox"/> クレーン、ベントなどの設置位置における地盤支持力を確認している。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトのセットを適切に管理・保管しており、出荷時の品質が施工時まで保たれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承及び支承取付構造が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 沓座モルタルの材料・施工が適切である。(無収縮モルタルを使用、打設前に座面を湿潤状態にし、また確実に充填されるよう注意している。) <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機械について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。(※架設計画書等による確認) <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケム及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 伸縮装置の据付けは、温度補正を行って位置を決定している。 <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留が生じないよう処理されている。 <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートにクラック等の欠陥 <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタル・パッキン等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。	

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(7) 塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定をおこない、塗装作業を行ってることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油膜等を除去し塗装を行ってることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。	

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	(8) 護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び、水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所の湧水及び滞水は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> 丁張りを2重3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のために細心の注意を払っている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	(9) 海岸工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの運搬、打設、締め固め及び養生が、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置及び仮置きにあたって、強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸出し防止材を所定の幅で重ね合わせており、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ブロック・捨石の据付について、強度の凹凸がなく、かみ合わせが良く安定している。 <input type="checkbox"/> 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	10 砂防構造物工事及び地滑り防止工事(集水井戸工事を含む)	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。                      （※<input type="checkbox"/>を取得していない工場で製造されたコンクリートや、<input type="checkbox"/>取得工場であってもJISA5308以外のレディミクスカンクリートを用いる場合に評価対象とする。）</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件および気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。                      （寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋または鋼材の規格が証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> クラックが無い。クラックがある場合であっても、それらが進行性又は貫通クラックではなく、発生したクラックに対しては専門業者等の意見に基づき、適切な処置を行っている。</p> <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートを打ち込む基礎岩盤および水平打継目のコンクリートは、吸水させ湿潤状態にし、モルタルを塗りこむように敷設している。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設方法が適切である。（打込み高さ・一層厚さ・締固め・1リフト高さ・打継ぎ目処理・養生 等）</p> <p><input type="checkbox"/> 工場制作部分について、原寸、工作、溶接に関する事項が適切に記録されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼製部材の現場塗装において、時期・素地調整・塗装方法・塗膜状況が適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 標板、銘板が適切にとりつけられている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【地すべり対策工事（抑止杭・集水井戸工事を含む）】</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ライアープレートを組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮し、施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> ライアープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 集・排水ホースリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 抑止杭工について、排出土および掘削時間等から、地質の状況が記録され、基岩又は固定地盤面の深度が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(1) コンクリート橋工事 (PC及びRCを対象)	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。  <input type="checkbox"/> <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b></p> <p>「評価対象項目」  <b>【共通】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、7日骨材反応抑制等）を確認できる。                      （※<input checked="" type="checkbox"/>を取得していない工場で製造されたコンクリートや、<input checked="" type="checkbox"/>取得工場であってもJISA5308以外のレディミックスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。）</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件および気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等が適切に行われている。                      （寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の規格・品質が証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接・圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> スパースの材質が適正で、品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スパースを適切に配置し、鉄筋かぶりを確保している。</p> <p><input type="checkbox"/> プレキャスト桁のプレクション監視が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 装置（機器）のキャリブレーションが実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 緊張及びクランプ管理が適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> プレキャストブロックの損傷対策が適切である。（※取卸し時において、ブロック接合面等を十分保護している。）</p> <p><input type="checkbox"/> プレキャストブロックの接続施工が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> クラックが無い。クラックがある場合であっても、進行性又は貫通クラックではなく、発生したクラックに対しては専門業者等の意見に基づく適切な処置を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 支承及び支承取付構造が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 沓座モルタルの材料・施工が適切である。（無収縮モルタルを使用、打設前に座面を湿潤状態にし、また確実に充填されるよう注意している。）</p> <p><input type="checkbox"/> 伸縮装置の据付けは、温度補正を行って位置を決定している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	12) 舗装工事(改良系)	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【路床・路盤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に伴い、CBR試験、平板載荷試験及び安定処理の配合試験等を実施し、適切な舗装設計の基礎資料収集を行っている。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床安定処理において、添加材の材質・数量及び混合深さが確認でき、混合むらが無く均一であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 使用材料が分離しておらず、仕上げ面が均一である。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーローリングを行い、ローマークがないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工において現場密度や含水比等の管理を行い、適切な品質であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く。)  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。  <input type="checkbox"/> 舗設後、交通開放を適切に行っている。  <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継目が標準仕様書に定められた数値以上ずらしている。  <input type="checkbox"/> 目地の処理が標準仕様書に定められた通りであることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが均一に施工され散布量が確認できる写真、資料がある。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが、既設舗装断面及び隣接構造物側面に塗布されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 初期・二次・仕上げ転圧が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 基準密度等の管理がされており品質の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 縦、横断段差処理を適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 仮区画線の施工施工計画書のとおり適切に施工されたことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路面切削において施工計画と施工結果が整合しており、資料で確認できる。  <input type="checkbox"/> 切削後の路面管理が舗設まで適切に管理された。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が  <input type="checkbox"/> 確認できる。  <input type="checkbox"/> (※◎を取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎取得工場であってもJISA5308以外のレディミクストコンクリートを用いる場合に評価対象とする。)  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ、空気量等が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件および気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。  <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷き均している。  <input type="checkbox"/> チェア、タイパ等の保管管理が適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 目地の設置位置・構造が適正であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線、標識、防護柵等交通安全施設の施工管理資料が整備されており、品質の確認ができる。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	13) 舗装工事 (修繕系)	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【路床・路盤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に伴い、CBR試験、平板載荷試験及び安定処理の配合試験等を実施し、適切な舗装設計の基礎資料収集を行っている。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床安定処理において、添加材の材質・数量及び混合深さが確認でき、混合むらが無く均一であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 使用材料が分離しておらず、仕上げ面が均一である。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーローリングを行い、ローマークがないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床・路盤工において現場密度や含水比等の管理を行い、適切な品質であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路上再生路盤工において、施工時の添加材料の噴出量等が設計どおりであることが資料で確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われ、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く。)  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。  <input type="checkbox"/> 舗設後、交通開放を適切に行っている。  <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継目が標準仕様書に定められた数値以上ずらしている。  <input type="checkbox"/> 目地の処理が標準仕様書に定められた通りであることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが均一に施工され散布量が確認できる写真、資料がある。  <input type="checkbox"/> プライムコート、タックコートが、既設舗装断面及び隣接構造物側面に塗布されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 初期・二次・仕上げ転圧が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 基準密度等の管理がされており品質の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 縦、横断段差処理を適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 仮区画線の施工施工計画書のとおり適切に施工されたことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路面切削において施工計画と施工結果が整合しており、資料で確認できる。  <input type="checkbox"/> 切削後の路面管理が舗設まで適切に管理された。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線、標識、防護柵等交通安全施設の施工管理資料が整備されており、品質の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 区画線、標識、防護柵等交通安全施設の施工管理資料が整備されており、品質の確認ができる。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	14) 法面工事	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。  <input type="checkbox"/> 設計図書に示されている法勾配で適切に施工されている。  <input type="checkbox"/> 施工面の浮石除去・除根等が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 吹付け材料が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付け技能工（ノズルマン・ガンマン）の技量が適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法面の変状を常に監視し、施工している。</p> <p>【種子吹付工、客土吹付工】</p> <p><input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。  <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法面端部付近にラウディングを行い、法肩・端部に巻き込みを施工している。  <input type="checkbox"/> 基材の配合が適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付完了後、保護養生が行われている。（養生材吹付、散水養生 等）  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【コンクリート、又はモルタル吹付工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が10cm以上確保されている。  <input type="checkbox"/> ランナー鉄筋が、仕様書のとおり施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。  <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 跳ね返し材料が適切に処理されている。  <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面の場合に、事前に吸水させていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法面端部付近にラウディングを行い、法肩・端部に巻き込みを施工している。  <input type="checkbox"/> 水抜管を湧水部や凹部に配慮して設置している。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p> <p>【打法枠工関係（現場打・プレキャスト・現場吹付等）】</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーが適切に施工されていることが確認できる。（長さ、定着等）  <input type="checkbox"/> 配筋状況が適切である。  <input type="checkbox"/> 打継ぎ目の施工が適切である。（打継ぎ目は水洗いやセメントペーストにより付着性の向上を図っている。）  <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> アンカーと枠の連結や、枠のかみ合わせが適切である。  <input type="checkbox"/> 枠と法面間の処理が適切で、密着していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことや、中詰め材が沈下・流出していないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 跳ね返し材料が適切に処理されている。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考査項目	細別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 品質 II. 品質	15) トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りを行っておりコンクリートの品質（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）を確認できる。 （※◎を取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎取得工場であってもJISA5308以外のレディミクスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。） <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設について、施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法等を行っている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋又は鋼材の規格が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋、鉄網の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm（一目）以上重ね合わせていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートは浮石等を除いた後に、15cm以下の厚さで地山と密着するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別・規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> ロックボルトの地山との定着方法が適切である。 <input type="checkbox"/> インパルト工において、掘削状況、打設方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 覆工コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上にないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上にないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状況を確認して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込め注入の施工時期・方法が適切で、状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	16 植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験（PH）を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施肥・かん水等、活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 植栽する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り、根穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されている。 <input type="checkbox"/> 樹木、地被類、つる性物等には樹幹の割れ、病虫害などが無いことが確認できると共に、仕様書に基づいた植え付けが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 埋戻土が設計図書に基づいた性状であり、小石・ごみ・雑草・夾雑物を含まない適切なものであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				
	17 建築工事 (土木関連)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 機器等（設備等）の機能が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 躯体の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、建造物の品質が確保されている。 <input type="checkbox"/> 室内の塵芥処理等が適切に行われ、収まりの事前検討も十分実施され良質な施工が伺える。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	18 標識・区画線 設置工事・ 防護柵（柵）	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置要綱、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面への影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガートケブルを支柱に取り付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガートケブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式（常温式）区画線に使用するシナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材（塗料）のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	19) 浚渫・覆砂工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 着手前の測定の記録・保存が適正である。 <input type="checkbox"/> 施工前、施工中の水象・気象の資料が整備されている。 <input type="checkbox"/> 土砂量の検取・計測が的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 機械の選定及び組み合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 周辺環境に配慮し、水質汚濁防止・水質監視等が行われている。 <input type="checkbox"/> 浚渫高さ（覆砂厚）、すりつけが規格値内に納まる仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 覆砂の品質資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	20) 港湾築造工事 (浚渫・漁港 築造工事を含 む) 他工種を 組み合わせて	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が、設計図書等と整合しており証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 海中土工の施工上の注意点（仕様書による）が守られている。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく施工され、記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被服及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料に損傷及び補修痕がない <input type="checkbox"/> ケーソの進水、仮置、曳航及び回航の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> ケーソの据付及び中詰の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの据付の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> 付属工の施工上の注意事項（仕様書等による）が守られている。 <input type="checkbox"/> 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. II. 品質	(21) 基礎工事 (地盤改良等を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】	<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。	<input type="checkbox"/> 評価対象項目 <b>【杭関係 (コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】</b> <input type="checkbox"/> 杭等の規格・品質を確認する資料が整理されている。 <input type="checkbox"/> 杭の運搬・保管状態が適切で、損傷および補修跡がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭芯位置、水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライフプレート組立にあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接工の技量が確認でき、溶接作業環境が適切である。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、組立・加工精度が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トミ管をコンクリート内に2m以上挿入し施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> スラムの除去を確実にしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭先端処理が適切に行われていることを示す資料が確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既成杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理について、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <b>【地盤改良関係 (サト・砕石ドレーン、ペーパードレーン、サトコンパクション、エドコンパクション等を含む)】</b> <input type="checkbox"/> 杭芯位置、水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認でき、削孔機械の据付が安定している。 <input type="checkbox"/> 改良材の品質・使用料が管理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 改良材の配合、比重、噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験等を実施し、改良材の選定、必要量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されるとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工管理方法が施工計画書等に記載され、整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工記録が整理され、適切な施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 改良体の形状寸法が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 控工の施工上の注意事項 (仕様書による) が守られている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(22) 仮設工工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質確認資料が整理されている。 <input type="checkbox"/> 運搬・保管状態が適切で、使用材料のそり・ゆがみ・傷等がない。 <input type="checkbox"/> 組立・設置が確実になされ、かつ点検も行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接工の技量が確認でき、溶接作業環境が適切である。 <input type="checkbox"/> 継杭・継矢板における溶接の品質管理に関して、組立・加工精度が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 腹起しの設置状況が適切である。(施工にあたり、受け金物、吊りワイヤ等によって支持し、また矢板と十分密着させている。) <input type="checkbox"/> 控え板・タイトの取り付け状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 周辺環境(騒音・振動・地盤変動等)に配慮した施工方法で実施している。 <input type="checkbox"/> 施工記録等により設計条件に適合した根入れ長で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 排水を考慮し、良好な床付け面を確保している。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び出来ばえ 3. 出来ばえ II. 品質	(23) 下水道工事	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。  <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【共通】  <input type="checkbox"/> マンホール用品の規格・品質がミルトで確認できる。  <input type="checkbox"/> 管渠の規格・品質がミルトで確認できる。  <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。                      （※◎マークを取得していない工場で製造されたコンクリートや、◎マーク取得工場であってもJISA5308以外のレディミックスコンクリートを用いる場合に評価対象とする。）  <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）  <input type="checkbox"/> 施工基盤面が良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 管渠の接合状態が良好であることが確認できる。                      【開削工】  <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工しており、菅野周辺に空隙が生じていない。  <input type="checkbox"/> 埋め戻し材料の品質が確認できる。  <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：                      【推進工】  <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 推進作業等がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込めの注入状況が確認できる。  <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：                      【シールド工】  <input type="checkbox"/> セグメントの規格・品質がミルトで確認できる。  <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。  <input type="checkbox"/> 二次コンクリート打設前にあたり、作業員の技量確認を行っている。  <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を確認して施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> シールド推進作業等がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込め注入状況がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がテータで確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                      理由：</p>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/>	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。 <input type="checkbox"/>

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	<sup>(24)</sup> 電線共同溝 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 管路の通貨試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が均等となるようにかつ不陸が無いよう仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 特殊部の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及び 3. 出来ばえ  II. 品質	(25) 維持工事 (清掃工、付 属物工、除 雪、応急処理 等)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：				
	(26) 修繕工事 (橋脚補強、 耐震補強、落 橋防止等)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b>		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕リサイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(27) 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能および性能が、設計・承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能および性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 電気配線、配管が承諾図書のおい敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、鋼管傾度の高い部品等の交換作業を留意にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高音部等の危険個所に表示または防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備・機器及び付属物の取り付け等が設計・承諾図書に基づき施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書を工夫し作成（改造・更新・修繕の場合は修正）していることが確認できる。（※編集手法について評価する。） <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書において、設備の機能並びに操作方法が容易に判別できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備している。 <input type="checkbox"/> 完成図書・取扱説明書において、部品等の点検方法やその時期、交換を要する部品や交換方法及び場所について、まとめている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(28) 電気設備工事 (照明設備・変電設備・その他類似工事含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
	細 別	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
	(29) 通信・弱電・その他類似工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
出来形及 3. び 出来ばえ  II. 品質	(30) 上記以外の工 事又は合併工 事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：				

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(31) 管布設工事(水道関係) 【ダクタイル鋳鉄管・ポリエチレン管の接合、開削工・管撤去工】	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。                      【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>「評価対象項目」                      【ダクタイル鋳鉄管・ポリエチレン管の接合】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に使用資材の品質が記載され、実使用資材と一致することが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工計画書にメカニカル、フランジ、ポリエチレン管接合の品質管理等について記載されている。  <input type="checkbox"/> 施工計画書に記載された接合方法、品質管理が現場施工と一致していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 水道用資機材は日本水道協会の検査に合格した製品とし、受験証明書の提出がある。  <input type="checkbox"/> 管材等、工事現場に入った材料の管理が適切である。  <input type="checkbox"/> 管の接合状況が良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> メカニカル、フランジ、ポリエチレン管接合の結果が、適切に記録されている。  <input type="checkbox"/> メカニカル接合作業等の重要作業については自社管理が実施されている。  <input type="checkbox"/> 接合作業は有資格者が実施しており出来形管理表の記載と一致する。  <input type="checkbox"/> 天候に応じ、管接合の品質が高まるよう現場環境を整えていることが、写真などの記録からわかる。  <input type="checkbox"/> 管内外面塗装傷の補修が確実に行われ検査時に未補修がない。  <input type="checkbox"/> 切管（金属製）の切断面は、切管鉄部用塗料により防食塗装がなされている。  <input type="checkbox"/> 管内には土砂、ゴミ等が残っていない。</p> <p>【開削工・管撤去工】</p> <p><input type="checkbox"/> 管布設基盤面が良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。  <input type="checkbox"/> 締固め試験を行い、品質を確認している記録がある。  <input type="checkbox"/> 埋め戻し材料の品質が確認できる。  <input type="checkbox"/> 土留工は、周囲の状況を考慮し、機材、方法等を選定し施工したことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 土留工の打込みに先行し、支障となる埋設物の確認を行った。  <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理が、プラント出荷時、現場到着時及び舗設時等で整理、記録されている。  <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付け等に十分注意を払っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吊り込みに必要なナイロンスリングなどの耐荷重、玉掛方法を定めて施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装の仮復旧箇所を巡視点検した記録があり、補修をしている。  <input type="checkbox"/> 異形管等の布設後の位置を明らかにするオフセット図が作成されている。  <input type="checkbox"/> 埋設マーカーを必要な箇所に設置し、記録がある。  <input type="checkbox"/> 一時撤去した他占有物件を適切な時期、位置に復元した記録がある。  <input type="checkbox"/> 他占有物件の防護が適切に行われ、記録がある。  <input type="checkbox"/> 弁筐の据付けは、維持管理、操作等に支障が無いように、具体的な設置向きを、周辺道路、家屋等を考慮している。  <input type="checkbox"/> 組立マンホール管の設置が適切で、ずれ・隙間などが無い。  <input type="checkbox"/> マンホール上面と道路面が平滑に仕上がっている。  <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由：</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。</p>

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	(31) 管布設工事 (水道関係) 【推進工、大型弁室工】	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】  「評価対象項目」 【推進工】 <input type="checkbox"/> ヒューム管の規格、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> シール材などの性能を現場に応じて適切に選定、設置している。 <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管内の緊急時に備えた、センサー、警報装置などを現場に応じて適切に選定、設置している。 <input type="checkbox"/> 管内の緊急時に備え、安全訓練を実施している。 <input type="checkbox"/> 推進作業がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> 近接構造物の変異調査を適切に行い、記録している。 <input type="checkbox"/> 埋設道路の路面状況の変異調査を適切に行い、記録している。 <input type="checkbox"/> 裏込めの注入状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤改良結果を、切羽、原位置で確認した記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤改良による水質検査を実施し、記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由： 【大型弁室工】 <input type="checkbox"/> マンホール用品直壁等の規格・品質がミルト等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 弁管の据付けは、維持管理、操作等に支障が無いように、具体的な設置向きを、周辺道路、家屋等を考慮している。 <input type="checkbox"/> マンホールと管の間に隙間が無く、転圧、間詰が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 組立マンホール管の設置が適切で、ずれ・隙間がない。 <input type="checkbox"/> マンホール上面と道路面が平滑に仕上がっている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度、スランプ及び空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレーターの機種及び養生方法等を適切に行っている。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立、かぶりが設計図書の仕様を満足していることが確認でき鉄筋固定方法が適切である。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しが適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設面に補修がない。または、適切に補修が行われている。 <input type="checkbox"/> 基礎杭の支持力が確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎杭の杭頭処理が適切に行われ、記録で確認できる。		<input type="checkbox"/> 品質が測定項目、測定基準及び規格値を満足しa及びbに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第18条に基づき、監督職員が改善請求を行った。

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	1 コンクリート構造物工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 天端、端部等の仕上がりが良い <input type="checkbox"/> クラック（ヘアクラック含む）がない <input type="checkbox"/> 漏水がない <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	2 土工事（切土・盛土・築堤等工事）	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い <input type="checkbox"/> 通りが良い <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ・とりあいなどが良い <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石・木根等が除去されているなど、適切に施工されている <input type="checkbox"/> 切土法面勾配の変化部について、緩衝部を設けるなど適切に施工されている <input type="checkbox"/> 雨水・湧水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	3 補強土壁工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 壁面材の割れ、欠け、汚れ、変形等がない <input type="checkbox"/> 基礎上面の平坦性が良い <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い <input type="checkbox"/> 壁面材の目違い、段差が少なく構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			

考査項目	細別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	4 取壊し工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がされている <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調整がなされている <input type="checkbox"/> 取壊し後の整地仕上がりの状態が良好である <input type="checkbox"/> 取壊し対象（リサイクル材・産業廃棄物等）の散乱がなく、処理が適切である <input type="checkbox"/> 周辺への影響は無かった			
	5 二次製品構造物工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせが良い <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い <input type="checkbox"/> 製品に割れ、欠けがない <input type="checkbox"/> 漏水がない <input type="checkbox"/> 周辺地形・他構造物等との取り合いが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	6 鋼橋工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い <input type="checkbox"/> 付属物工の取り付けが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	7 塗装工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い <input type="checkbox"/> 細部まできめ細やかな施工がされている <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である <input type="checkbox"/> 周辺への影響が無かった <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	8 護岸・値固・水制工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 通りが良い <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけがよい <input type="checkbox"/> クラックがない <input type="checkbox"/> 製品に割れ、欠けがない <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	9 海岸工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い <input type="checkbox"/> クラック（ヘアクラック含む）がない <input type="checkbox"/> 漏水がない <input type="checkbox"/> ブロック等のかみ合わせが良く、安定している <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	10 砂防構造物工事及び地すべり防止工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い <input type="checkbox"/> クラックがない <input type="checkbox"/> 漏水がない <input type="checkbox"/> 地山の取り合いが良い <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	11 コンクリート橋工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い <input type="checkbox"/> クラック（ヘアクラック含む）がない <input type="checkbox"/> 付属物工の取り付けが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	12 舗装工事（改良系）	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 端部処理が良い <input type="checkbox"/> 構造物や既設舗装へのすりつけ等が良い <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	13 舗装工事（改良系）	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 端部処理が良い <input type="checkbox"/> 構造物や既設舗装へのすりつけ等が良い <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	14 法面工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 通りが良い <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である <input type="checkbox"/> 発芽・生育状態が良い <input type="checkbox"/> 吹き付け表面の割れが無い <input type="checkbox"/> 端部処理が良い <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態がよい <input type="checkbox"/> クラックがない <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	15 トンネル工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い <input type="checkbox"/> クラックがない <input type="checkbox"/> 漏水がない <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	16 植栽工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い <input type="checkbox"/> 個々の樹木整姿が良い <input type="checkbox"/> 植え付け面の仕上げが良い <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	17 建築工事 (土木関連)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 建物の通り、形状が良い <input type="checkbox"/> 仕上げの均一性、平坦性が良い <input type="checkbox"/> 機能面での配慮が適切である <input type="checkbox"/> 防水の納まりが良好である <input type="checkbox"/> 関連工事との取り合いが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	18 標識・区画線等設置工事・防護柵(網)	「評価対象項目」 【防護柵(網)工事】 <input type="checkbox"/> 通りが良い <input type="checkbox"/> 端部処理が良い <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び、錆がない <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
		「評価対象項目」 【標識工事】 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある <input type="checkbox"/> 標識版の向き、並びに角度、及びその支柱の通りが良い <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び、錆がない <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色がない <input type="checkbox"/> 支柱基礎工周辺の仕上がりが入念に埋め戻されている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
		「評価対象項目」 【区画線工事】 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である <input type="checkbox"/> 視認性が良い <input type="checkbox"/> 接着状態が良い <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている <input type="checkbox"/> 通りが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	19 浚渫・覆砂工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 浚渫・覆砂の全体的な仕上がりが、平均化されている <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる <input type="checkbox"/> 施工の周辺環境への影響は軽微である <input type="checkbox"/> 浚渫土の処理が適切である <input type="checkbox"/> 浚渫・覆砂の着手・完成時の測量が整備されている			
	19 浚渫・覆砂工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げがよい <input type="checkbox"/> クラックがない <input type="checkbox"/> 漏水がない <input type="checkbox"/> ブロック等のかみ合わせがよく、安定している <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	21 基礎工事 (地盤改良等を含む)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工箇所の整理がされている（例：改良材／剤や泥等の散乱がない）			
	22 仮設工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼矢板・親杭の通りが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 覆工板にがたつきがない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼矢板のかみ合わせ等不良部分がない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 床付け面の仕上げがよい <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主・副部材の取り付けが適切である <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	23 下水道工事	「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 漏水がない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラックがない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マンホール天端と路面とのすりつけが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マンホールのインパートの仕上げが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている  【管路】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管路の割れ、欠けがない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 継ぎ手面にパッキンの設置が確実になされてる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管路間の目違い、段差が少ない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管路継ぎ手部ボルトの締め付け状況がよい <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い  【シールド】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> RCセグメントの割れ、欠けがない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 継ぎ手面の防水が確実になされている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> セグメント間の目違い、段差が少ない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締め付け状況が良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	24 電線共同溝工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装（含、仮復旧舗装）の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来ばえの良さが伺える <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連する付属構造物・施設の据付等仕上がりが良い <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	25 維持工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い <input type="checkbox"/> 安全性、維持管理等への配慮がされている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	26 修繕工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている <input type="checkbox"/> 構造物の表面状態が良い <input type="checkbox"/> 端部の仕上げが良い <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	27 機械設備工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い <input type="checkbox"/> 機器のすえつけが適切になされている <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのとりあいが良い <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立にあたって、細部に渡る配慮がなされている <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	28 電気設備工事 (照明設備・ 受変電設備・ その他類似工 事含む)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 機器のすえつけが適切になされている <input type="checkbox"/> 安全性の確保、環境、及び維持管理等への配慮がなされている <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			
	29 通信・弱電・ その他類似工 事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がされている <input type="checkbox"/> 安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い <input type="checkbox"/> 当該設備および関連設備が全体的に協調および統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い			

考査項目	細別	a <input type="checkbox"/> 優れている	b やや優れている	c <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	d <input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	30 上記以外の工事又は合併工事	<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 理由：</p> <p>※該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする</p>			

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
		<input type="checkbox"/> 優れている	やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	31 管布設工事 (水道関係)	「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にクラックがない。 <input type="checkbox"/> マンホール天端と路面とのすりつけが良い <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている <input type="checkbox"/> 周辺の環境とに配慮された、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連する付属構造物、施設の据付等仕上がりがよい <input type="checkbox"/> 仮設工及び舗装復旧等が現地状況を十分把握され施工されている。 <input type="checkbox"/> 舗装本復旧工の仕上がりがよい 【管路】 <input type="checkbox"/> 管路に補修がない。 <input type="checkbox"/> 継ぎ手が確実になされている <input type="checkbox"/> 管路の据付が適切になされている <input type="checkbox"/> 全体的な管路の線形が良い。 【推進工・シールド】 <input type="checkbox"/> 推進用ヒューム管・RCセグメントの割れ、欠けがない。 <input type="checkbox"/> 推進用管、セグメント継ぎ手面の防水が確実になされている <input type="checkbox"/> セグメント間の目違い、段差が少ない。 <input type="checkbox"/> ボルトの締め付け状況が良い。 <input type="checkbox"/> 発進・到達立坑の埋設跡の復旧の仕上がりがよい <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	33 管製作接合工事 (水道関係)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 溶接、メカ接合に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装の補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 管内の清掃状況が確認でき、仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との工程管理が良好であった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			